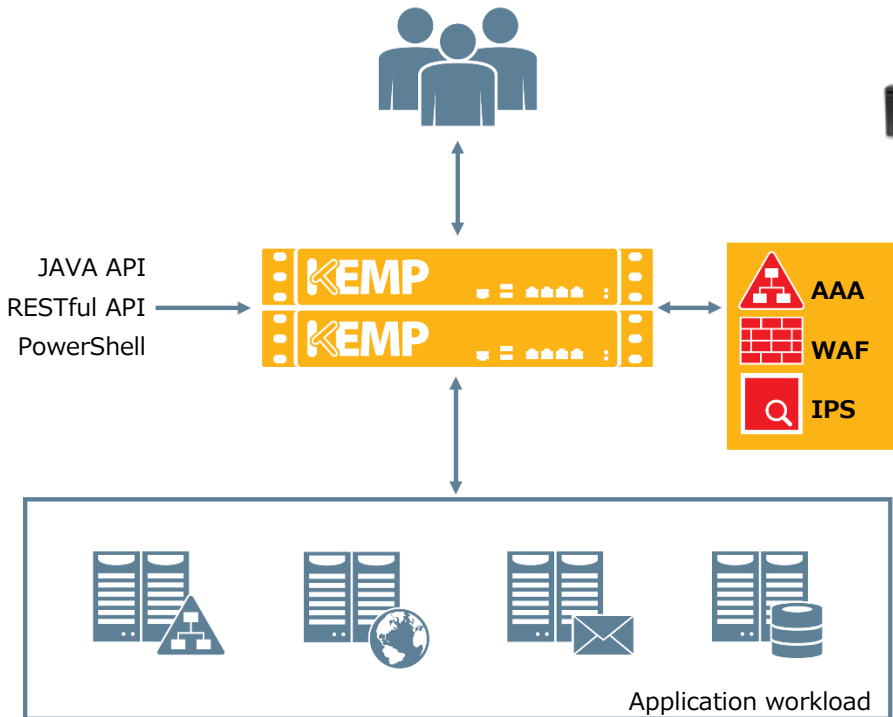


LoadMaster™ 5600

Hardware

- ハイパフォーマンス アプリケーション デリバリ
- Web アプリケーションファイアウォールを実装
- 最大 11Gbps のスループット



セキュアなアプリケーション配信とプラットフォームの統合

LoadMaster™ 5600 は、Web アプリケーションファイアウォール(WAF)、侵入検知(IPS)、認証スキームを高性能なプラットフォームで統合した ADC です。特に、マイクロソフト® Exchange、SAP®、Oracle®といったアプリケーションを、簡単にセキュアな環境でデプロイできます。オプションのアプリケーションファイアウォールフィルタ パッケージ(AFP)を使うと、最新ルールセットを日々アップデートしますので、突然の脅威にも迅速な対応が可能です。IPS、認証スキームとの組合せで、ネットワークからの攻撃の脅威に対して強力に防御します。

さらに、アプリケーション用のテンプレートや JAVA 向け RESTful API、PowerShell ライブラリにより、システムのデプロイと運用が簡単におこなえます。負荷分散の中核機能である複合的なパーシスタンスや体系的な負荷分散により、高い品質とサービスのエクスペリエンスを実現します。

LoadMaster™ 5600 は、HA 構成とグローバルサーバ ロードバランシング(GSLB)オプションの利用で、フェイルオーバーに対しても機器やデータセンター間の装置をシームレスに切替え、途切れることのないサービスを提供します。

特長	優位性
Web アプリケーションファイアウォール(WAF)	OWASP トップ 10 を含む、アプリケーションレベルの攻撃を防御し、安全な運用を実現します。
侵入検知と防止(IPS)	暗号化、非暗号化の packets によらず、アプリケーションの脅威とトラフィックを排除します。
シングル サインオンとアクセス認証	アクティブディレクトリ、Radius、セキュア ID、ケルベロスなど、複数の認証サーバを統合し SSO を実現します。
ハイアベイラビリティ	僅かな障害も見逃さずに、99.99%の高可用性でアプリケーションサーバの運用を実現します。
TLS(SSL)オフロード	サーバの暗号化/復号化作業を軽減して、ユーザエクスペリエンスの品質を最大化します。
コンテンツ圧縮とコンテンツキャッシュ	内部ネットワークの遅延を改善し、通信帯域を最適化することで、ユーザエクスペリエンスを最大化します。
リモートアクセスコントロールをビルトイン	アウトバンドマネージメントツールにより、LoadMaster の統合管理を可能にします。
SDN アダプティブ	SDN コントローラからのネットワークトラフィック情報を元に、最適なサーバ負荷の分散を実現します。
LoadMaster クラスタリング	複数の LoadMaster インスタンスを集約することで、アプリケーション配信のスケラビリティを向上します。

LoadMaster™ 5600

Hardware

Specifications version 7.1

標準機能

- サーバ ロードバランサ(SLB)
 - TCP/UDP ベースプロトコル
- TLS(SSL)オフロード
- L7 コンテンツスイッチ
- アプリケーション透過キャッシュ
 - HTTP/HTTPS
- 静的/動的コンテンツ圧縮
- HTTP/HTTPS
- 侵入検知と防御(IPS)
- SNORT ルール互換(L7)
- 最大 1000VS、1000RS
- IPv6 サポート
- IPv6 - IPv4 総方向変換
- NAT ベースフォワード
- ダイレクトサーバリターン(DSR)対応
- MS RDS サービス
 - セッション再接続
- S-NAT サポート
- VLAN ロランキング(802.1Q)
- リンクボンディング(802.3ad)
- エッジセキュリティ
- 事前認証、SSO

性能

- L4 スループット
 - 最大 11.2Gbps
- L7 スループット
 - 最大 11.0Gbps
- 最大トランザクション処理数
 - 198,000RPS (http)
- 同時接続数
 - 375,000 (L7)
 - 26,500,000 (L4)
- TLS(SSL)処理数
 - 17,000 TPS(1K key)
 - 10,000 TPS(2K Key)

電子証明書対応

- 対応バージョン
 - TLS (1.0, 1.1, 1.2)
 - SSL (2.0, 3.0)

- EV 証明書対応
- SNI(サーバ名表示)対応
- PCI DSS 向け SSL の実装
- 最大 1000TLS (SSL)証明書対応
- 自動 TLS(SSL)証明書チェーン
- CSR 発行機能
- STARTTLS オフロード
 - POP3、SMTP、IMAP

ヘルスチェックと HA

- ICMP ヘルスチェック
- アプリケーション別 L7 チェック
 - DNS, FTP, HTTP, IMAP
 - NNTP, POP3, SMTP
 - WTS(RDS), TELNET
- アクティブ/ホットスタンバイ HA
- ステートフルフェールオーバー
- リアルサーバ異常の自動再構成

アドミニストレーション

- 柔軟な管理者オプション
 - WUI(Web User Interface)
 - SSH、コンソール
 - RESTful API、JAVA™ API
 - PowerShell
- 簡易デプロイ ウィザード
- コンテキスト ヘルプ(WUI)
- RESTful API による自動オーケストレーション
- ステータスのリアルタイム表示
- アプリケーションテンプレート
- syslog 対応
- 自動コンフィグバックアップ
- コンフィグ選択リストア
- 接続情報の廃棄
- ロギングとレポーティング
- SNMP MIB II、拡張 MIB 対応
- インライン tcpdump 診断

負荷分散スケジュール方式

- ラウンドロビン
- 重み付けラウンドロビン
- リストコネクション
- 重み付けリストコネクション

- エージェントベース
- SDN アダプティグ
- フェールオーバー切替え
- ソース IP ハッシュ
- L7 コンテンツスイッチ
- GSLB

パーシスタンス

- ソース IP(L4)
- TLS(SSL)セッション ID(L4)
- HTTP/HTTPS セッション(L7)
- HTTP/HTTPS クライアントセッション(L7)
- RDP ログイン ID(L7)
- HTTP/HTTPS セッションミックス

セキュリティ

- Web アプリケーションファイアウォール
- WAF ルールのデイリーアップデート オプション
- L7 侵入検知とプロテクション
 - SNORT ルール互換
- アクセスコントロールリスト
 - ブラックリスト、ホワイトリスト
- IP アドレスフィルタ
- ファイアウォールフィルタ
 - VS を除くすべてを防御
- IPsec トンネル
- DDoS 対応
 - L7 ベース攻撃対応

ハードウェア

- Intel Xeon 8Core CPU
- 4 × 1GbE Ethernet ポート
- 2 × 10G SFP+ポート
- 16GB RAM
- シリアル/VGA+USB(ローカル管理)
- サイズ : 434(W)×607(D)×42.4(H)
- 重量 : 16.73kg
- 電源 : 550W(最大)
 - ホットプラグ冗長化電源

※ 仕様は予告なく変更することがあります。

■オーダリング コード

LoadMaster 5000 本体	LM-5600	保守ライセンスを同時にご購入ください
Web アプリケーション ファイアウォール(AFP)	LM-5600-AFP	WAF ルールセット更新のための年間サブスクリプションライセンスです
GSLB オプション	LIC-LM-GSLB-BASIC	LoadMaster に GSLB 機能を追加するためのオプションです
ベーシック保守ライセンス	LM-5600-J-Basic	1 年間のベーシック保守ライセンスの契約です
プレミアム保守ライセンス	LM-5600-J-Premium	1 年間のプレミアム保守ライセンスの契約です